

「外国人宣教師日本語著作目録」凡例

(2018/02/20 作成)

1. 本目録は、来日した外国人宣教師（カトリック、正教会、プロテスタントなど）が日本語で著述した書物の書誌情報を目録化したものである。近代以降の著作物を対象とする。
2. 目録の配列は、宣教師の名前（姓）の日本語読み五十音図順である。
3. 目録の記載事項および記載方法は、以下のとおりである。

【宣教師名・宣教師名（J）】	調査の及ぶ限り、ミドルネームを含めたフルネームを欧文姓名で記した。（J）は日本語表記で（名・）姓の日本語読み五十音図順で記した。
【生没年】	宣教師の生没年を判明する限りで記した。
【所属】	カトリック、正教会、プロテスタントなど所属する教会あるいは教派を記した。
【出身国】	宣教師の出身国を記した。
【目録番号】	本目録の通し番号。
【書名】	基本的に国立国会図書館の表記法にしたがった。国会図書館に該当本書誌ページがある場合、書名にリンク付けをした。
【単著／共著の別】	単著、共著の他、講述、編集、独訳、共訳などの種類を記した。
【共著者、翻訳者等】	該当がある場合は、それぞれの名前と役割を記した。主に国会図書館の情報を踏まえた。
【出版社】	原本の表記にしたがって記した。
【出版地】	出版社の所在地を記した。
【出版年】	西暦を記載した。
【頁数】	書籍の頁数を記した。
【目次／内容細目】	国会図書館の書誌データなどを基に記載した。
【CINII 書誌詳細】	検索サイト「CiNii Books」に当該本の情報が掲載されている場合、URL を記した。
【国会デジタル化資料】	「国会図書館デジタルコレクション」に当該本の画像が公開されている場合、URL を記した。